

埼玉大学 創立60周年記念・脳科学融合研究センター設置記念

埼玉大学脳科学シンポジウム

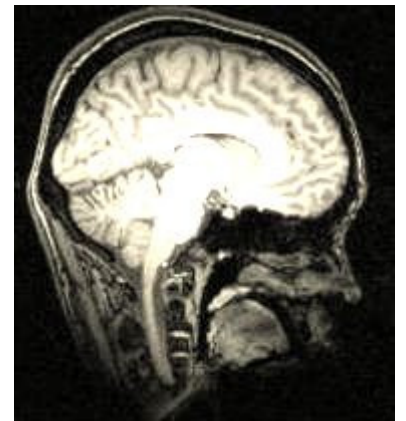


脳 の 世 紀 脳科学の新たな挑戦

NEWS!

埼玉大学脳科学シンポジウムの参加申し込み受付開始！！

ノーベル賞受賞者の利根川進氏（理化学研究所脳科学総合研究センターセンター長）をはじめ、理化学研究所・脳科学総合研究センター、埼玉大学大学院理工学研究科の研究者が、脳科学の最新の話題や研究成果などを分かりやすく講演します。埼玉大学学生・関係者の方々も、ご周囲の皆さんをお誘いの上、ご参加ください。



● 共催 社団法人国立大学協会

● ■ 日 時：平成21年9月19日(土) 14:00~16:20 ■ 会 場：ラフレさいたま 櫻ホール

● ■ 定 員：400名(埼玉大学学生・関係者を含みます。)

● ※定員を超えた場合、サブ会場(定員350人)をご用意しております。サブ会場にて映像をご覧いただけます。

● ■ 申込方法：E-mail、往復はがき又はFAX (締切:平成21年8月31日(月))

● ■ 参 加 無 料

● ■ 問い合わせ先：埼玉大学総務課総務係 Tel 048-858-3005

詳細については、60周年記念事業ホームページをご覧ください。  
URL : <http://www.saitama-u.ac.jp/60thAniv/symposium.html>

# 埼玉大学創立60周年記念コンサート・シリーズ開幕

## 『音楽のつばさ』が開催されました！

2009年7月8日(水)、浦和コミュニティセンター「多目的ホール」コムナーレ10Fにおいて、教育学部音楽教育講座教員によるコンサート『音楽のつばさ』が、さいたま市のご協力のもと開催されました。

入場整理券は配付開始から45分で予定数を終了し、市民の皆様への関心が高いことがうかがわれるとともに開場時間には、心待ちにしていた皆さんの長い列ができていました。コンサートにはお子さん連れのご家族や、お年寄りのご夫婦など、幅広い年代の方にご来場いただき、静寂の中で奏でられる音色と、各演奏後の拍手が鳴り響くなか、あつという間に時は経ち、フィナーレを迎えました。フィナーレでは、



音楽講座教員オールキャストによる演奏

本学教員オールキャストによる『F・メンデルスゾーン「歌の翼に」』が演奏され、終演を惜しむ拍手に包まれながら、幕を閉じました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

当日の演奏は2009年7月23日(木)十八時～十八時五十分放送のNHK-FMさいたま「サンセットパーク」内にて紹介されました。

今後予定されている、60周年記念コンサート・シリーズは下記の通りです。おたのしみに。

なお、各コンサートの詳細は、60周年記念事業ホームページ、チラシなどでご案内いたします。

## 埼玉大学創立60周年記念 SARIミックスダブルス大会が実施されました！

SARI有限事業責任組合の橋詰猛ゼネラル・マネージャーから寄稿いただきました。

『埼玉大学創立60周年記念事業の一環として、6月28日(日)午前九時より標記大会が予定通り実施されました。本大会を埼玉大学学長杯として行なうことが

### ◆「第6回埼玉大学フレッシュコンサート」

日時 2009年11月15日(日) 十五時開演(十四時三十分開場)  
場所 埼玉りそな銀行本店講堂  
定員 小学生以上300名(先着順)  
入場無料

### ◆「第100回音楽の贈りもの」

日時 2009年12月12日(土) 十四時開演(十三時三十分開場)  
場所 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール  
定員 小学生以上600名(先着順)  
入場無料

## 埼玉大学創立60周年記念 学長杯

出来、SARI一同心より感謝致しております。

また、開催にあたり埼玉大学生生活協同組合様より、参加者全員に60周年記念饅頭・リーフパイセットもご提供頂き、参加者から非常に好評でありました。

開催当日は午後から雨模様となりましたが、過去最高32組64名の参加者に

より、午前中予選リーグ、午後決勝トーナメントが行なわれ、一日中熱い戦いが繰り広げられました。

また、開会式では、埼玉大学副学長渋谷先生より、「国立大学が独立行政法人となり、今後魅力ある大学、地域に開かれた大学づくりを目指し、諸施策に積極的に取り組んでいく」というご挨拶を頂きました。SARIの事業も、正にその一環として位置づけられるものであり、今後とも、少しでもお役に立てますよう努力していきたいと思います。



優勝した原・大久保ペア

大雨のなかで行なわれた決勝戦の結果、さいたま市在住の原・大久保ペアが優勝、また親子でペアを組んだ藤本組が準優勝となりましたが、本当に雨をもものもしない熱戦で、大いに盛り上がりました。

今回の大会も、沢山の方々のご協力により無事に成功することが出来まして、本当に有り難うございました。今後とも、様々な活動を通して大学の地域開放、また地域スポーツの普及に貢献できますよう、ひとつひとつ積み重ねていく所存ですので、宜しくお願い申し上げます。』